

(1) ハードコンタクトの特徴

ハードコンタクトレンズは、素材がほとんど水分を含まず、茶色眼(角膜)より小さなサイズ(約9mm)のコンタクトレンズです。その1番の特徴は、高い安全性です。現在のハードレンズは、酸素透過性素材が主流となっており、眼に必要な酸素を大量に角膜へ届ける事ができます。また、眼にゴミが入った時でも感知し易く、眼に傷がついたり異常があった時にはすぐに気が付くことができ、結果『大きなトラブルになりにくい』コンタクトです。

さらに、ごろごろする異物感に慣れる必要はあるものの、強い乱視や円錐角膜という疾患に対しては、優れた視力矯正能力をもっています。

(2) 視野検査

そんなハードレンズも、汚れが付着するなどして付け心地が低下することがあります。

理想的な交換のタイミングは以下の通りです。

- 付け心地が悪くなってきた時
- 曇りを感じられるようになってきた時
- 洗ってもすぐに汚れを感じる時

早急に交換した方が良いときは以下の通りです。

- 痛みがある時
- レンズに破損が見受けられる時
- 明らかに白く濁っている時

眼の健康のために、必ず眼科で定期検査をお受けになり、コンタクトのレンズ状態の確認を行ってください。

もし問題があるようならば、早い段階で作り変えすることをおすすめします。



(3) 当院の取り組み

当院ではコンタクトレンズを快適にご使用頂けるように、皆さまの眼にあったコンタクトレンズのご提案、処方を行っております。

また、交換や作り換えがしっかりサポートされる、メニコンのメルスプランを推奨しています。

コンタクトレンズについて、ご不明な点やお困りの症状がある方はお気軽にご相談下さい。

(2016.03.31)